

No.	追加 1	事業別予算概要書
-----	---------	----------

予算書掲載頁	136・143
議案資料<<1>>掲載頁	17・18

(単位:千円)

区分	款	10	教育費			所管
	項	2・3	小学校費・中学校費			教育総務課
	目	1	学校管理費			区分
	細目	18・12	小学校・中学校コンピュータ整備事業費			
総合計画	基本方針	1	ふるさとを担う子どもを育むまち			
	主要施策	2	学校と地域がつながるまち			
予算額	本年度(R7)		前年度(R6)		増減	
	50,915		62,658		△ 11,743	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	町債	分担金負担金	その他特財	一般財源
		927			41,000	8,988

【事業の目的】

教育の情報化推進のため、小学校及び中学校のICT機器の整備、更新及び維持管理を行う。

【事業の概要】

1. 委託料	16,969 千円
(1) 教師用PC、タブレット等保守料 (PC、プリンター、大型モニター等)	14,288
(2) 校務支援システム改修委託料 (健康管理機能改修)	199
(3) ICT支援業務委託料 (学校訪問サポート業務)	2,482
2. 使用料及び賃借料	30,856 千円
(1) 教師用PC、タブレット等リース料 (PC、プリンター、大型モニター等)	21,929
(2) ライセンス使用料 (Microsoft、ウイルス対策、授業支援ソフト等)	8,927
3. 【新規】通級指導用タブレット(iPad)購入 (小学校9台、中学校4台)	1,193 千円
4. 授業目的公衆送信補償金	77 千円
5. 需用費	1,820 千円
(1) 消耗品費	1,430
(2) 修繕料	390
計	50,915 千円

【主な財源】

躍動する兵庫応援事業交付金(県費)	927 千円
ふるさとづくり基金繰入金	41,000 千円

No.	追加 2	事業別予算概要書
-----	---------	----------

予算書掲載頁	145
議案資料≪1≫掲載頁	19

(単位:千円)

区分	款	10	教育費			所管
	項	3	中学校費			教育総務課
	目	3	中学校施設整備費			区分
	細目	1	香住第一中学校整備事業費			新規
総合計画	基本方針	1	ふるさとを担う子どもを育むまち			
	主要施策	2	学校と地域がつながるまち			
予算額	本年度(R7)		前年度(R6)		増減	
	3,083		0		3,083	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	町債	分担金負担金	その他特財	一般財源
	0	0	3,000			83

【事業の目的】

大規模災害等による長期避難所生活時の生活環境向上を図るため、香住第一中学校体育館へ空調設備を整備する。そのための実施設計を行う。

【事業の概要】

1. 設計業務委託料	3,083 千円
(1) 施設概要	
体育館：S49年建築、延床面積1,550㎡、RC造2階建	
(2) 業務名：香住第一中学校体育館空調設備整備工事設計委託業務	
(3) 内容：空調整備工事実施設計業務 一式	
計	3,083 千円

【主な財源】

香住第一中学校体育館整備事業債 [過疎対策事業債]	充当率 100%	3,000 千円
---------------------------	----------	----------

(単位:千円)

区分	款	2	総務費			所管
	項	1	総務管理費			企画課
	目	7	企画費			区分
	細目	54	大学連携推進事業費			
総合計画	基本方針	1	ふるさとを担う子どもを育むまち			
	主要施策	2	学校と地域がつながるまち			
予算額	本年度(R7)		前年度(R6)		増減	
	3,644		3,817		△ 173	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	町債	分担金負担金	その他特財	一般財源
		427				3,217

【事業の目的】

交流人口の増加及びSNS等でのPRを目指す。
 芸術文化観光専門職大学と連携し、本町における地域課題の解決に向けた調査・研究に取り組み、専門的な知見からの提案・助言を受け、地域の活性化を図る。

【事業の概要】

(主な事業)

1. 【新規】大学生ショートムービーコンテスト

大学生の来町を推進するとともに本町の魅力PR活動を図るため、大学生制作ショートムービーコンテストを実施する。

(1) 募集時期等

募集時期: 令和7年6月(予定)
 応募締切: 令和7年12月(予定)

(2) 応募条件

大学生が制作した作品であること
 香美町を題材とした作品であること等

(3) 賞

最優秀賞1点、優秀賞2点、入選3点 計6点

(4) 報償費

①最優秀賞 賞金3万円×1点
 ②優秀賞 賞金2万円×2点
 ③入選 賞金1万円×3点

100 千円

【主な財源】

(単位:千円)

区分	款	6	農林水産業費			所管
	項	2	林業費			農林水産課
	目	2	林業振興費			区分
	細目	7	災害に強い森づくり推進費			新規
総合計画	基本方針	2	若者がいきいきと働くまち			
	主要施策	2	次代を生かす農林業を振興するまち			
予算額	本年度(R7)		前年度(R6)		増減	
	5,400		0		5,400	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	町債	分担金負担金	その他特財	一般財源
		5,400				

【事業の目的】

集落が実施主体となつて行う森林整備を支援し、災害に強い森づくりの推進を図る。

【事業の概要】

森林整備に使用する資機材購入費及び大径木等の伐採委託費に対して補助金を交付する。

住民参画型森林整備事業補助金 5,400 千円

- (1) 補助対象集落 村岡区大糠及び小代区水間
- (2) 整備計画面積 2集落とも約2ヘクタール(計4ヘクタール)
- (3) 予定事業費 2集落とも上限2,700千円(計5,400千円)、補助率100%及び補助率

【主な財源】

災害に強い森づくり推進費補助金(県費) 5,400 千円

(単位:千円)

区分	款	7	商工費			所管
	項	1	商工費			観光商工課
	目	4	観光費			区分
	細目	8	道の駅運営事業費			
総合計画	基本方針	2	若者がいきいきと働くまち			
	主要施策	4	地域資源を活かし人と経済の循環を生みだすまち			
予算額	本年度(R7)		前年度(R6)		増減	
	23,866		36,362		△ 12,496	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	町債	分担金負担金	その他特財	一般財源
	60		5,000		18,683	123

【事業の目的】
 町内4箇所の道の駅を活かした情報発信や、来訪者に対して地域の特色をPR、特産品の販売等を行うことで、地域の活性化を図る。

【事業の概要】
 (主な事業)
 【新規】道の駅急速充電器更新・新設
 国が推進するEV充電インフラの整備及び道の駅の防災拠点機能としての役割が求められている。町内4箇所の道の駅に急速充電器を設置し、EVを所有する地域住民や観光客の利便性やサービス向上を図る。

1. 設置場所 更新 : 道の駅村岡ファームガーデン
 新設 : 道の駅あまるべ
 道の駅ハチ北
 道の駅あゆの里矢田川

2. 事業概要 急速充電器 50kw 1口 各道の駅に1台を設置
 工事費は申請事業者が国の制度を活用し、町負担なし
 町負担はシステム利用料のみで設置可能

3. システム利用料 88,000円×4箇所 352 千円

【主な財源】
 ふるさとづくり基金繰入金 300 千円

No.	追加 6	事業別予算概要書
-----	---------	----------

予算書掲載頁	111
議案資料≪1≫掲載頁	27

(単位:千円)

区分	款	7	商工費			所管
	項	1	商工費			村岡地域局
	目	4	観光費			区分
	細目	13	御殿山管理費			新規
総合計画	基本方針	2	若者がいきいきと働くまち			
	主要施策	4	地域資源を活かし人と経済の循環を生みだすまち			
予算額	本年度(R7)		前年度(R6)		増減	
	4,400		0		4,400	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	町債	分担金負担金	その他特財	一般財源
					4,400	0

【事業の目的】 御殿山公園利用者への安全で快適な施設を提供できるよう維持管理を図る。						
【事業の概要】 公園内に整備されている施設が老朽化しているため、解体する施設の設計及び施設跡地整備の設計を行う。 1. 委託料 設計業務委託料 (1) 解体施設 旧村岡藩資料館、公衆トイレ(上段、下段)、遊具、屋外ステージ他 (2) 跡地整備 不陸調整、雑木除去、案内看板、トイレ目隠しパネル他						4,400 千円
【主な財源】 公共施設等管理基金繰入金						4,400 千円

預算書掲載頁	111
議案資料≪1≫掲載頁	27

区分	款	7	商工費		所管	
	項	1	商工費		村岡地域局	
	目	4	観光費		区分	
	細目	14	猿尾滝管理費		新規	
総合計画	基本方針	2	若者がいきいきと働くまち			
	主要施策	4	地域資源を活かし人と経済の循環を生みだすまち			
予算額	本年度(R7)		前年度(R6)		増減	
	2,486		0		2,486	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	町債	分担金負担金	その他特財	一般財源
			2,400			86

2,400 千円

預算書掲載頁	115
議案資料≪1≫掲載頁	27

区分	款	7	商工費		所管	
	項	1	商工費		財政課	
	目	4	観光費		区分	
	細目	70	国民宿舎事業企業会計繰出金費		新規	
総合計画	基本方針	2	若者がいきいきと働くまち			
	主要施策	4	地域資源を活かし人と経済の循環を生みだすまち			
予算額	本年度(R7)		前年度(R6)		増減	
	18,401		0		18,401	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	町債	分担金負担金	その他特財	一般財源
						18,401

国民宿舎事業企業会計の適正な運営を図る。

国民宿舎事業企業会計への繰出金

1. 収益的収支に対する繰出金	0 千円
2. 資本的収支に対する繰出金	18,401 千円

【主な財源】

(単位:千円)

区分	款	3	民生費			所管
	項	1	社会福祉費			健康課
	目	1	社会福祉総務費			区分
	細目	43	ひきこもり地域支援センター等設置運営事業費			新規
総合計画	基本方針	3	みんなが安心して暮らせる健康長寿のまち			
	主要施策	1	健やかに暮らせるまち			
予算額	本年度(R7)		前年度(R6)		増減	
	3,453		0		3,453	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	町債	分担金負担金	その他特財	一般財源
	1,700					1,753
【事業の目的】						
ひきこもりの当事者やその家族が、より身近なところで相談ができ、必要な支援が受けられる環境づくりを目指して、相談や居場所づくり、関係者間のネットワークの構築、当事者会・家族会の開催など、ひきこもり支援体制の構築を図る。						
【事業の概要】						
ひきこもり状態にある人の居場所(ひきこもり支援センター)の運営、相談支援等について委託する。						
※令和3年6月から保健センター内に開設している「ひきこもり支援センター」は、令和6年度までは若年層の自殺対策として「こころの健康づくり対策事業費」で体制整備を行ってきたが、社会的孤立状態にある方や生きづらさを抱えている方等、対象者を幅広く捉えることとして「生活困窮者就労準備支援事業費等補助金」を活用して事業を行う(予算科目の変更)。						
【予算額内訳】						
(1) 普通旅費(担当者会議等)						29 千円
(2) 消耗品費(用紙代等)						14 千円
(3) 修繕料(備品修理代等)						10 千円
(4) ひきこもり地域支援センター等設置運営事業委託料						3,400 千円
計						3,453 千円
【主な財源】						
生活困窮者就労準備支援事業費等補助金(国費)				補助率 1/2	1,700 千円	

(単位:千円)

区分	款	4	衛生費	所管		
	項	1	保健衛生費	健康課		
	目	2	予防費	区分		
	細目	2	予防接種費	拡充		
総合計画	基本方針	3	みんなが安心して暮らせる健康長寿のまち			
	主要施策	1	健やかに暮らせるまち			
予算額	本年度(R7)		前年度(R6)		増減	
	84,709		70,432		14,277	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	町債	分担金負担金	その他特財	一般財源
		160			41,000	43,549

【事業の目的】

予防接種の接種機会を安定的に確保するとともに、誰もが安心して接種できるよう予防接種法に基づき適正に実施することで、住民の免疫水準を維持し、すべての人を感染症から守ることを目的とする。

【事業の概要】

(主な事業)

【新規】障害者新型コロナウイルス予防接種費用の一部助成

定期接種対象外である65歳未満の障害者等に対する新型コロナワクチン接種(任意接種)に係る費用について、定期接種者と同様にその一部助成を行い自己負担額の軽減を図ることで、予防接種を推進し重症化予防に努める。

1. 助成対象者

(1) 障害者手帳所持者

(2) 特定疾患医療受給者証所持者

(任意インフルエンザワクチン等の接種対象者と同様)

2. 接種回数 1人あたり年1回限り(秋～冬に実施)

3. 自己負担額 3,500円/回(定期接種対象者と同額)

4. 予算額

(1) 予防接種委託料

1,815 千円

・対象見込 障害者手帳所持者＋特定疾患医療受給者証所持者 600人

・接種見込 600人×25%=150人

・町負担額 (15,600円-3,500円)×150人=1,815千円

【主な財源】

ふるさとづくり基金繰入金

1,400 千円

(単位:千円)

区分	款	4	衛生費			所管
	項	1	保健衛生費			健康課
	目	1	保健衛生総務費			区分
	細目	10	地域医療対策費			
総合計画	基本方針	3	みんなが安心して暮らせる健康長寿のまち			
	主要施策	1	健やかに暮らせるまち			
予算額	本年度(R7)		前年度(R6)		増減	
	11,315		9,422		1,893	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	町債	分担金負担金	その他特財	一般財源
						11,315

【事業の目的】

高齢化の進展等により救急需要が増加するなか、限られた医療資源で町民の安心と安全を守るため、県と連携して新たに「救急安心センター事業(#7119)」に取り組むとともに、救急医療体制の充実を図るため「ドクターカー運行事業」を推進する。また、安心して妊娠・出産ができるよう「但馬こうのとり周産期医療センター」における、医師・看護師確保対策や医療スタッフの研修支援等に取り組む。

【事業の概要】

(主な事業)

【新規】救急安心センター事業(#7119)

県と各市町と連携を図り、町民の安心を守るため「救急安心センター事業(#7119)」に取り組む。

1. 実施体制の構築

(1) 事業主体

兵庫県及び県内市町による協議会を設置(予定)

(2) 事業内容

- ・24時間365日対応の電話相談事業
- ・救急相談(緊急性の有無、応急手当の方法、受診手段等)
- ・適切な医療機関の案内

(3) 効果

- ・救急搬送・救急医療の適正化
- ・健康に関する安心感を住民に提供

2. 予算額

557 千円

- ・全県展開に必要な事業費を2億円と見込み、県が1/2、市町が1/2を負担
- ・市町の負担額を人口割で按分して各市町の負担額を算出

【主な財源】

(単位:千円)

区分	款	8	土木費			所管
	項	3	河川費			建設課
	目	2	河川維持費			区分
	細目	2	日本海津波防災インフラ整備事業費			新規
総合計画	基本方針	4	みんなで創る魅力あるまち			
	主要施策	1	みんなでつくる災害に強いまち			
予算額	本年度(R7)		前年度(R6)		増減	
	3,000		0		3,000	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	町債	分担金負担金	その他特財	一般財源
			3,000			

【事業の目的】

自然災害などから町民を守り、安全・安心に暮らせるまちづくりを進める。

【事業の概要】

津波・高潮対策を早急に推進するため、構造物等の整備を実施する。

1. 工事請負費

3,000 千円

(1) 起債事業

①相谷地区津波対策工事

香住区相谷

【主な財源】

日本海津波防災インフラ整備事業債 [緊急自然災害防止対策事業債] 充当率 100%

3,000 千円

預算書掲載頁	45
議案資料「1」掲載頁	35

区分	款	2	総務費		所管	
	項	1	総務管理費		企画課	
	目	7	企画費		区分	
	細目	1	一般経常費			
総合計画	基本方針	4	みんなで創る魅力あるまち			
	主要施策	2	交通網が充実したまち			
予算額	本年度(R7)		前年度(R6)		増減	
	10,029		9,440		589	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	町債	分担金負担金	その他特財	一般財源
		4,267			1,400	4,362

地域の実情に合わせた、利用しやすく効率的な公共交通網の実現を図る。
 現行の豊岡～鳥取間普通列車の現状便数維持と特急はまかぜの竹野駅以西の運行維持を
 図るとともに、住民によるJR山陰本線の利用促進を図る。

山陰本線の利用促進のため、豊岡市及び新温泉町と乗車券の購入金額に応じたクーポン券を発行する。

- 但馬地域鉄道利便性向上対策協議会

【主な財源】

預算書掲載頁	47
議案資料≪1≫掲載頁	35

区分	款	2	総務費		所管	
	項	1	総務管理費		企画課	
	目	7	企画費		区分	
	細目	10	町民バス運営事業費			
総合計画	基本方針	4	みんなで創る魅力あるまち			
	主要施策	2	交通網が充実したまち			
予算額	本年度(R7)		前年度(R6)		増減	
	68,771		79,238		△ 10,467	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	町債	分担金負担金	その他特財	一般財源
	4,215				2,700	61,856

日常の移動手段を確保することで地域住民の福祉向上を図る。
交通不便地域対策のために運行する町民バスの利用促進と障害者をはじめとした交通弱者の移動手段の充実を図る。

町民バス射添線においてデマンド実証実験を行い、今後デマンド導入にあたり課題、問題等の調査を実施する。

- 1,526 千円

1.500 千円

(単位:千円)

区分	款	2	総務費			所管
	項	3	戸籍住民基本台帳費			町民課
	目	1	戸籍住民基本台帳費			区分
	細目	6	戸籍振り仮名通知事業費			新規
総合計画	基本方針	7	経営的視点にたった行財政運営の推進			
	主要施策	1	経営的視点にたった行財政運営がなされるまち			
予算額	本年度(R7)		前年度(R6)		増減	
	3,462		0		3,462	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	町債	分担金負担金	その他特財	一般財源
	3,462					
【事業の目的】						
マイナンバー法等の一部改正による。						
【事業の概要】						
従前、氏名の振り仮名は戸籍上公証されていなかったが、「行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部を改正する法律」の施行により戸籍等の記載事項に新たに氏名の振り仮名が追加されることとなった(令和7年5月26日施行)。						
このため、本籍人宛てに戸籍に記載する予定の振り仮名を通知する。						
1. 郵便料						
仮の振り仮名の通知書(圧着ハガキ)						
@85円×16,700通×0.91						1,292 千円
※割引率9%						
2. 委託料						
通知書の作成						2,170 千円
計						3,462 千円
【主な財源】						
社会保障・税番号制度システム整備費補助金(国庫)						3,462 千円